



News • Letter



企画推進部会 前期活動報告 1

～ 2023 年度前期の企画推進部会における見学会のご報告 ～

●江井ヶ島の家&モデルハウス完成見学会 in 明石 ～7月6日



日置建設本社でのご説明



日置建設様のモデルハウスと江井ヶ島を家の2邸の完成見学会を実施しました。まず高気密高断熱且つ機能的であらゆる箇所に工夫が隠されている最新の住宅であるモデルハウスを見学しました。

次に、江井ヶ島の家は、瀬戸内海に面した別荘風の素敵な住宅です。当日は施主様に豪華でアンティークな家具や設備のこだわりをご説明いただき、まるで異国の博物館のようでした。また、自社で経営のおしゃれな雑貨店もご案内頂き見どころ満載の見学会となりました。

●脱炭素社会を実現する住まい「高石の家」完成見学会 in 大阪府南部 ～8月24日

新住協でご活躍のダイシンビルド様の高気密高断熱住宅（Q値0.93 Ua値0.31 ※Q1住宅レベル3）の見学会でした。

加えて、ドイツ生まれの高性能木製窓【smartwin 佐藤の窓】を南側に配し、太陽光発電+太陽熱利用+蓄電池と、光熱費が不要になるほどの断熱仕様。高性能機器も活用では、衣類室には、分電盤、太陽光発電機器、蓄電池があり、その向かい側に床下エアコンが配置されていました。外観は、日置建設様のモデルハウスと同じで高い意匠性のある焼杉を使われていて見栄えのする住宅です。当日は、合同の見学会の為50人以上の参加者となりました。



※次世代省エネルギー基準に比べ年間暖房エネルギー（エアコン代）を2/10以下に削減できる家の事を「Q1住宅-レベル3」と呼ぶ。

維持管理記録を【きちんと残そう!キャンペーン!!】の開始

登録住宅いえかるてご利用の「住宅所有者様」対象キャンペーンを、2023年度も10月より開始します。会員の皆様には、点検時など「いえかるて」ご利用のお客さまへご訪問の折に、以下をご案内ください。なお、会員様へ送付するこのニュースレターと共に見本で下記チラシを同封し、別途ちらしデータをメールでお送りしますので、ぜひご利用ください。

■対象者: 「登録住宅いえかるて」WEBを活用の住宅所有者様

■内容: 所有者がログインしてWEBに点検記録やリフォーム等修繕記録等の住宅情報をアップロード、又は、入力後、必要事項をちらしに記載し、下記期間内にメールや郵送・FAXでお送りください。
(チラシが無ければ、必要事項をメールでお伝え頂ければOK!)

■キャンペーン期間: 2023年10月1日(日)~2024年1月31日(水)

■プレゼント: 期間内に記載のちらし等が当センターへ到着・確認後、
QUOカード1,000円分をご自宅へ送付いたします。

是非、お客さまにご利用していただけるようご案内をお願い申し上げます。



登録住宅いえかるてログイン

いえかるての
ご利用をお待ち
しています!

木の住まい論

毎月「いえかるて」ご登録の住宅所有者様・会員様に、当センターから、メールマガジンを配信しております。「居住空間工学」を長年研究されている東樋口理事長が、3か月に一度このメールマガジンに連載していた「木の住まい論」は好評につき、ニュースレターへ順次掲載をいたしております。

「木の住まい論」5 木造住宅の木骨住宅化と「古民家」ブーム(2)

(2020年4月のトピックスから)

理事長 東樋口 護



幸いなことに、私たちは伝統的な木造住宅の美しさの事例を多く持っており、美しい地域を持っている。出雲地方の築地松、砺波地方の屋敷林は、独特の散居集落(散村)を作っていたし、台風常襲地の南西諸島では石垣とガジュマルの木で囲まれた低い家並が肩を寄せあっていた。自然と一体になって美しい風景を作り出していた。日本の美しいふるさとの原風景であった。世界文化遺産に登録された岐阜県白川郷の集落は、その典型的な形をよく残している。

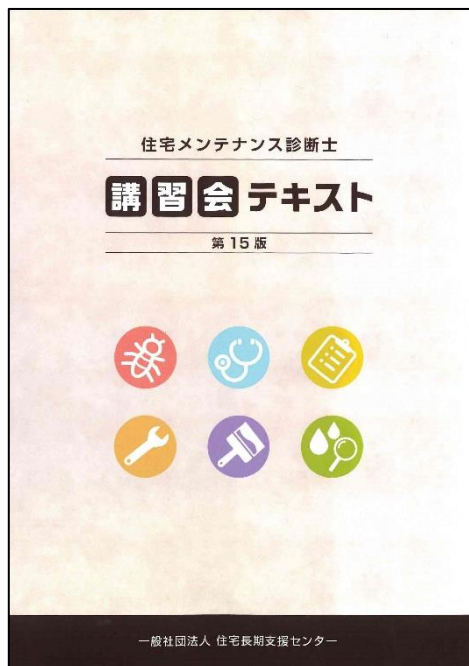
住宅は個別につくれるものではあったが、それらがお互いに調和を保ち、地域の特徴が自然に創出する仕組みを持っていた。住まい手の協働作業と職人の技によって、木・土・草といった限られた地域の自然素材を有効に用いる建物で自然と共生する住まいであった。飛騨の合掌づくり・甲州の切り破風づくり・山梨の甲(かぶと)づくりなどは、養蚕農家の蚕室を小屋裏にとる工夫から生まれたものであるし、南部地方の曲がり家は畜産のためのものであった。地域の民家はその土地の生業と深く結びついていた。

この仕組みは、農村にだけ備わっていたのではない。都市に高密度に集住する住まいである町家は、木造住宅の伝統技術をより一層発展させてきた。道に面して狭い間口と深い奥行きを持って、軒を並べて建てられる建物の形、仕事の間と一体になった居住形態は、古今東西に共通する普遍的な形であり、わが国の場合、それを木造住宅の集合として展開してきた。大小様々なものを軒高さや軒の出、格子や大戸などのデザインの枠組みを共通にしながら、それでいて例えば、格子はそれぞれ太さの異なる炭屋格子・米屋格子・酒屋格子・糸屋格子など生業を表すバリエーションを持ち、またそれがそれぞれの意匠を競う巧みな町コミュニティの表現としての街並み景観を実現していた。オモテからウラへの空間秩序や、トオリニワ、ウラニワやツボニワを配した都市の自然共生をも実現していた。今、民家、町家そのものの美しさ、それらによってつくられていた農村風景、街並みの美しさは失われつつある。もはや美しい日本の残像しか残っていないと言う者までいる。戦後の木造住宅は、こうした遺産を生かすこと、継承することを怠ってきた。否、むしろ、排除してきた経緯を持っている。

木造住宅の自然素材としての木材を生かした、日本の気候風土に適応した住宅だというイメージと現実の間には大きな乖離がある。木造住宅は戦後の半世紀の間に大きく変化し、木材を単なる構造材料として扱う「木骨住宅」化してきた。本来木造住宅が持っていた自然共生の仕組みやその美しさを継承することに失敗したのではないだろうか。それでは、どうしていけば良いのか。

(つづく)

住宅メンテナンス診断士®事業



第52回 <東京会場> 住宅メンテナンス診断士講習会

開催日:11/13(月) 会場:全水道会館

- 第1章:住宅のメンテナンスと診断
- 第2章:住宅メンテナンス診断業務の基本と流れ
- 第3章:木部の劣化と診断
- 第4章:外装の劣化と診断
- 第5章:報告書と診断における注意事項
- 第6章:住宅履歴情報の蓄積と管理・活用

<資格認定試験> 講義終了後に実施



申し込み
受付中

当センター会員企業に所属の方は、
会員価格でご受講いただけます。
ぜひ、お申込をお待ちしています！

ホームページからの
申込みは → → →
こちら

講習会の詳細・お申し込みは、
上記QRコード、センターホームページまで。



住宅メンテナンス診断士の皆さまへ

住宅メンテナンス診断士 登録システム 「シクミネット」ご案内

「シクミネット」アカウント・パスワードは大切に保管を！

住宅メンテナンス診断士 登録システム「シクミネット」の
ログインに必要な、アカウント・パスワードは、資格保有者様
個人で、大切に保管してください。



シクミネットパスワード
分からないときは…

当センター事務局 info@holsc.or.jp
まで、下記の事項明記のうえ、メールにて
お問い合わせください。

件名: シクミネットパスワード 問い合わせ

①お名前 ②アカウント ③登録番号

事務局にてパスワードを再設定し、
返信させていただきます。

第51回 住宅メンテナンス診断士講習会 <大阪会場> 開催報告

「第51回住宅メンテナンス診断士講習会」は、7/11(火)に、
新大阪丸ビル別館にて開催いたしました。
新型コロナウイルスや、直前の豪雨災害の影響を心配しまし
たが、お申込みの39名様全員にご参加いただきました。
朝からの講義、また、同日の講義終了後に実施された資格認定
試験と終日にわたり、お疲れ様でした。
講習会にご参加いただきました皆さま、関係者の皆さまには、
多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



企画推進部会 前期活動報告2

●＜オンライン＞省エネ動向と建築関連法改正の対応セミナー ～4月12日

2023年度の第1回目の企画推進部会は会員交流会として、オンラインの勉強会を開催しました。今回の講師は、ハウスプラス住宅保証株式の小林勇司様に努めていただき2025年4月省エネ基準適合義務化が本格的に始まる前に併せて、木造戸建て住宅を建築する場合の建築確認手続きが見直しなど、今後何がどう変わるか、どんな対策をしておけばよいか等、アドバイスをいただきました。

●工務店によるインボイス制度対策セミナー ～8月9日



インボイス制度対策については昨年度から、ぜひ勉強会を開催してほしいと会員の要望があり、今回のセミナーを開催しました。当企画推進部長のご紹介で講師に税理士の茂山 勝龍氏（茂山会計事務所代表）にお願いしました。当初は、オンラインで全国の会員様に手軽にご参加いただける体制で検討していたのですが、講師のご希望で、急遽開催日の設定もあり、エルおおさかの会場で対面講習会となりました。

参加された会員は、一人親方、大工・職人さんなど個人事業主への対応に悩んでおり、今後どのような付き合い方をしたら良いか知っておきたいという方がほとんどでした。また、講師へ直接相談できるの時間を設けていただき、大変好評でした。資料は会員限定となりますが、ご送付可能ですので事務局までご相談ください。

～ 令和5年10月1日から開始 の法令～

アスベスト法改正：事前調査義務

は、資格者が行う必要があります。解体・改修・各種設備工事を行う施工業者の皆様が対象ですので、該当するリフォーム事業者の方は、要注意です。事前調査は全ての工事が対象です

事前調査は、**令和5年10月1日**より義務化されます！
「建築物石綿含有建材調査者」が行う必要があります！



消費税法改正：インボイス制度

インボイス制度に関するお問合せ先

国税庁サイト

<https://www.chatntago.jp>

インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的な質問をお受けします

0120-205-553

9:00～17:00(土日祝除く)

インボイスコールセンターの混雑予想はこちら

※インボイスコールセンターの回線が満線となっている場合には、各国税局の電話相談センターでご質問やご相談をお受けすることも可能です。

その他、制度に関する補助金、取引上のお悩み、経営など各種の相談窓口をご用意しています

会員限定

オンライン

「住宅メンテナンス診断士講習会」

日時：2023年10月12日（木）
9:20～16:45

受講資格と準備：

- ① 一人1台カメラ・マイク付きPC
- ② 周りに人がいない静かな環境での受講
- ③ ZOOMの基本操作、メール送受信、Google form 利用が可能なお方

定員：30名

参加費用（1名）：29,700円（税込み）

受講料+検定・登録料含む

締切：10月1日（日）

来年も開催を予定しております。
会員の皆様は、ご検討をお願いします。

活動予定

日付	時間	行事名	場所
2023年10月12日	9:20～16:45	【会員限定】 オンライン 住宅メンテナンス診断士講習会	ZOOM
2023年11月13日	9:25～16:45 (予定)	第52回 住宅メンテナンス診断士講習会（東京）	全水道会館
2024年2月（予定）	午後	住宅メンテナンス診断士対象 オンライン スキルアップセミナー	ZOOM
毎月第3水曜日	未定	「登録住宅いえるて」ショートセミナー	オンライン (予定)

※諸事情により変更する場合があります。※セミナー等の問い合わせ、お申し込みは、支援センター事務局まで。

新商品情報やお客様との交流活動等をお寄せください。



一般社団法人
住宅長期支援センター

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-7-4
TEL：06-6941-8336 FAX：06-6941-8337
URL：<https://www.holsc.or.jp> E-mail：info@holsc.or.jp
いえるて URL：<https://www.toroku-jutaku.net/>